だいち

地域に生きる

編集者：蓮田太陽の里
「だいち」広報委員会
〒349-0101
埼玉県蓮田市黒浜1045-1
TEL　048-764-3881
FAX　048-764-7788
H　P　http://minuma-hukushi.com/

おもふ

書：関口　忠司

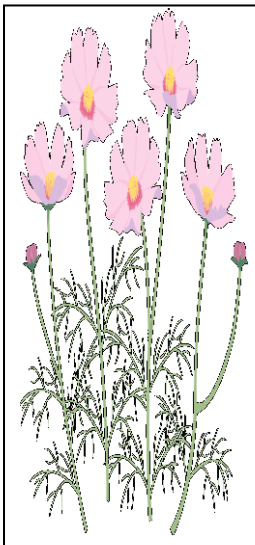
巻頭コラム

障害者まつり

10月7日(日)、障害者交流センターにて第39回障害者まつりが開催されました。天気にも恵まれ、たくさんの来場者の方で賑わいました。大地からは菊地さんと飯島さんが販売担当として参加しました。

交流センター駐車場では毎年恒例の女子プロレスが行われ、大いに盛り上がっていました。その他にも和太鼓の演奏やフラダンス、猿まわし、施設職員で結成されたバンド演奏など、イベントが盛りだくさんで大きな拍手と笑い声が響いていました。

交流センター内でもたくさんのイベントが行われ、シンポジウムでは一人暮らし、グループホーム、入所施設のそれぞれで生活する当事者の方から現在の暮らしや夢、願いを話してもらい、参加した人たちで課題も含め共有する機会となりました。



金子　知幸（職員）

大地まつり

今年の大地まつりは1週間前から記録的な大型台風直撃の予報の為、皆が今年の大地まつりは中止になるのでは・・・と心配をしながら準備を進めてきました。祭り前日は、午後から暴風域に入るとの予報のため、急遽まつり担当者たちで(家族・職員)まつりを中止にするか、規模を縮小して施設内だけでおこなうのか話し合いを行いました。その中で、「毎年の祭りを楽しみにしている人がいる」「チラシにも雨天決行の文字が書いてあるから、中止にしても間違えてお客さんは来てしまうのでは?」などいろいろ意見があり、縮小して祭りを行う方向で話しがまとまりました。

当日は、思いが通じたのか大雨にはならず小雨がたまに降るくらいの天気になり無事にまつりが行えました。

小規模ではありましたが施設内には核施設・各会からの授産製品の販売やバザー品の販売、それから今年はドッグセラピーもあり、賑やかな雰囲気でした。

ドッグセラピーでは普段見ることのできない大きい犬に驚きながらも仲間たちは「かわいいね。」と言いながら撫でていました。

ステージでは、仲間の発表と、仲間達が毎年楽しみにしている蓮田ウインドオーケストラさん、はなうたピアノさんが演奏してくださいました。仲間の発表を見たお客さんが「感動したよ」、「楽しそうでいいね」と感想を言ってくださいました。途中からは、晴れ間が見え、中庭にイスを並べ、外の気もち良い空気を感じながら発表と恒例の抽選会が大いに盛り上がり今年も楽しい大地まつりの思い出が出来ました。

大地まつりに携わってくださった皆様、ご協力ありがとうございました。

富谷　勲（職員）
池沢宏美（職員）

ディズニー一泊旅行

大地の一泊旅行での恒例場所ディズニーランド・シーに今年も行ってきました！今年は人数が多く希望が分かれたため、ランド組とシー組でチームを作りそれぞれでパーク内を回りました。ランド組メンバーは神永さん・戸谷さん・村上さん・北原さん・戸谷母・村上母・北原母・職員3名の合計10名。シー組は池田さん・近野さん・石田さん・職員2名の合計5名での出発です。

天気は予報によると曇りということで、雨だけにはならないで！と何日も前から祈りながら当日を迎えましたが、皆の日頃の行いのお陰からか暑すぎず、寒すぎずのディズニー日和の2日間でした。

ハロウィーン時期という事で戸谷さんはベル、村上さんはミニーの仮装をしたり、みんな旅行の為に揃えた一張羅で出発です。行きの車中ではあれに乗りたいやあれが食べたい、〇〇君にお土産買って行かなくちゃなどと話す仲間やラジオの曲にノリノリの仲間など、ディズニーへのワクワクが溢れ出ていました。

無事に到着し、いよいよパーク内へ！ランド組は入園早々ピノキオに会えて大喜びです。皆で「ピノキオー！」と大きな声で呼ぶと近寄ってきて一緒に写真を撮ってくれ、愛嬌のあるピノキオにみんな釘づけでした。夜には待望のエレクトリカルパレードです。真っ暗な中、キラキラと光るたくさんの乗り物が前を通り過ぎる景色は圧巻で、みんなの息をのむ音が聞こえるようでした。

ディズニーシー組は一番最初にカメとお話しが出来るタートルトークというアトラクションに行きました。画面の向こうにいるお話のうまいカメと話せる体験は不思議で面白かったようで、帰り際にもう一度行きたい！との希望があり、おかわりをしました。ディナーはキャラクターが席に来てくれるレストランを予約し、そこで沢山のキャラクターと触れ合いました。近野さんは少し緊張気味でしたが、周りの笑顔に安心したのか自ら手を伸ばしたり、石田さんと一緒に写真を撮ったり、池田さんはミッキーに抱きしめてもらったりと、とても素敵な時間になりました。

2日目はランド組もシー組も一緒に行動です。ホテルでゆっくり過ごした後は新浦安のイオンに行きました。ホテルからすぐの場所にあったのでお散歩がてら、歩いて移動しました。前日の思い出話や、来年の旅行についてワイワイガヤガヤ話す合計15名での長い列の移動もとてもいい思い出になったのではないでしょうか。

岡部　栞（職員）

横浜一泊旅行

10月16・17日と2日間、横浜一泊旅行へ行ってきました。横浜旅行は希望者が多く、2チームに分かれての旅行となりました。今回は前半組です。

1日目。山下公園で昼食を食べる予定だったので、事前にほっともっとでお弁当を買い、海を見ながら食事を摂りました。食べ慣れているお弁当でも、外で食べるというだけで美味しく感じるものです。みんなの様子からもそう感じました。昼食を食べ終えた一同は、シーバスで横浜駅前まで行くチームと、赤レンガ倉庫まで散歩するチームに分かれて行動しました。私は田嶋さん・岩上さんとシーバスに乗りました。シーバスには窓は無く、全身で風を感じられとても気持ち良かったです。田嶋さんと岩上さんも普段あまり味わえない良い刺激になったのではないかと思います。

ホテルに着き、部屋が小さい等みなさんの正直な思いを真摯に受け止めつつ、少し休憩したところで今回のメインの1つである中華街へと向かいました。中華街では、時間無制限オーダー式の食べ放題のお店を予約していました。メニューには食べ慣れないものが多く、食べきれないのでは…と思うほど注文する菊地さんや、「〆はゴマ団子よ」と言い美味しそうに食べる飯島さんが居たり、みんなの楽しそうな様子を見て、嬉しく思いました。ホテルへ戻り、部屋ごとに就寝の準備をした後で、それぞれ楽しい1日を終えました。

2日目。メイン2つ目のドラえもんミュージアムです。（不二雄ミュージアム）ドラえもんミュージアムは、ドラえもんだけではなくパーマンやおばけのQ太郎など見渡す限り有名なキャラクターが迎えてくれました。入館してすぐ、丸山さんは周りをキョロキョロしていましたが、次第に環境に慣れてきて全キャラクターと記念撮影が出来ました。穏やかで泣くことも少なく、母親と一緒に回れたことで、楽しめたのではないかと感じました。最後にドラえもんと一緒にみんなで写真を撮りました。

一泊旅行の参加が初めてで少し不安な気持ちだった私ですが、みんなが楽しんでいる姿を見て、ホッとしました。今度また旅行を企画することがあったら、もっと円滑に進めたいと思いました。

小原　陵太（職員）

リハビリ担当より

リハビリでは、仲間全員のリハビリプログラムを新しく作り変えています。それに伴い、職員会議の場にて丸山 OTより、関節可動訓練の学習会を行いました。リハビリ担当の仲間である福沢さんが“何かお手伝いしたい”と自ら言ってくれて、学習会の場では見本になってくれました。たくさんの職員に見られながらのリハビリは少し恥ずかしかったようで笑顔もこぼれていましたが、最後まで真剣に学習会の協力をしてくれて、とてもわかりやすい学習会になり助かりました。職員の技術向上に繋がる学習会だったので、職員も日々勉強して仲間の為に出来る事を一つでも多く増やして行きたいと思います。

仲間達の中でもリハビリの必要性を分かっていて、意欲を持って積極的にリハビリをしている仲間達はリハビリの効果が充分に出ています。リハビリは痛くて辛い時があるかもしれないのですが、その先にあるもの、例えばもっと上手に歩けるようになりたい、と意欲を持ってリハビリに向き合っていれば、いずれ上手く歩けるようになる確率は断然に上がります。スポーツ選手も怪我した時、辛いリハビリを乗り越えてでもその先にあるものを見据えてリハビリに取り組んでいます。仲間達の中にはリハビリの必要性を伝えきれず意欲的になれない仲間もいます。仲間達一人ひとりに合った声かけをして、一人でも多くの仲間達が意欲を持った上でリハビリに取り組んでいきたい、と思っています。

堀江　正人（職員）

文化担当より

９月24日に十五夜をしました。前日の外出で公園に出かけていたので、「ススキを刈ってきてね！」とお願いをしていたのですが、ススキは見当たらず…そのため、今年もススキは色紙を使って手作りで用意をしました。そして、あとは月とウサギの絵に折り紙を貼る作業をしました。莉恵さんが上手に金紙を丸めてクシャクシャにしてくれ、それをみんなで月に貼っていきました。折り紙のクシャクシャがいい感じに月を演出してくれていました。美弥さんはススキの絵を書いてくれ、本物のススキがなかったぶん、丁度良い飾りとなりました。お団子は島村さんが作ってきてくれ、これで準備は整いました。手作りだらけの十五夜です。当日の天気予報は〝月が見えづらいでしょう〟とのことだったので、外での観賞は出来ませんでした。残念。ですが、手作りもみんなで楽しめていいですね。

話は変わりますが、10月10日に蓮田南小学校４年生の社会福祉教育体験に関口さんが参加をしてきました。約120名の小学生の前で大地の紹介をしてくれました。体験中に「いつから車椅子ですか？」「車椅子のバッテリーが切れたらどうするのですか？」「車椅子はいくらですか？」などたくさんの質問を受けながらも一人一人丁寧に答えてくれていました。小学生は電動車いすを間近でみるのが初めてのようで物珍しそうに興味津々で見ていました。帰りの車中で関口さんから「疲れたけど楽しかった」と笑顔で話してくれていました。

小田嶋　里佐（職員）

なかまとみんなの輪

近野茂治の今月のイイネ！

いもほりをしました。

おおきいおいもがとれたよ！

とやももかの詩のコーナー

でぃずにーらんどにいったよ

でぃずにーらんどにいってたよ
たくさんアトラクションをみたよ
アていっちゃい かんいすしたよ
きれいなパレードでうっとりしたよ
またいってみたいな
30' 10〜12

みんなでやりましょう

2018ねん9月28日（日）

かたせといわれてもできない。

ひとがたりないからね。

みやより

まりこの素敵な日常

おんがくさいにいってきました。

みっきーまうすまーちでべるをやった。

まりこ

りえの今日のおすすめ

わたしのおねえちゃんとおかあさんがきてくれました。うれしかったです。

ほんもかってきてくれました。うれしかったです。

りえ

ボランティア ウエス・古本・バザー品の募集

『大地』では、地域の皆さまに以下のご協力をお願いしています。

①ボランティア募集

館内の清掃や洗濯物の整理、ちょっとした身の周りのお手伝いや、外出の付き添いなどのボランティアさんを募集しています。

②ウエスの材料、バザー品（古本、雑貨）

仲間達が仕事で使う、ウエス製品の材料→綿１００％の衣類、タオル、シーツ。また、バザーなどで販売するための古本（文庫本、マンガ）、雑貨（家庭で不要になったまだ綺麗で使える物）を募集しています。是非ご協力お願いします。

①ボランティア担当（面来、松崎）
②ウエス、古本担当（野村、北隅）

ありがとうございました！

ありがとうございました

30年10月度に寄付して下さった方

岩上　めぐみ　様

（順不同）

四方山話（よもやまばなし）

みんなのおしゃべり広場

今月の担当：山木　彩良

十月の上旬に気仙沼へ旅行に行きました。短大時代の友達に誘われて、途中合流で参加しました。友達はなんと気仙沼に別荘を持っているのです。そこへお泊りしました。

一泊だけでしたが、いろんな観光地を巡ることができました。その中でも印象に残っているのは「空飛ぶ団子」です。初めて聞いた時はなんだそれは、と思いますが、来てみると本当にお団子が飛んでいました。お店の対岸にあるかごに代金を入れ、合図の板を叩くと、かごがぐんぐんとお店のほうへ上っていきます。しばらくすると、お団子が入ったかごが空を飛んでやってきます。お団子はとても美味しかったです。是非、気仙沼へ来たときは空飛ぶ団子を体験してみてください！

大地１１月の予定

１日	（木）	埼音響コンサート
４日	（日）	北区民まつり
10～11日	（土、日）	身障協文化作品展
１４～１５日	（水、木）	横浜一泊旅行
１８日	（日）	川口太陽の家まつり
２１日	（水）	仲間部会
２４日	（土）	職員会議
28日	（水）	黒浜中学校福祉体験

課業より

段々と寒い時期になってきましたが、みなさん風邪などは引いていないでしょうか。大地課業では冬のボーナスの為に今から販売や仕事頑張るぞー！と志気を高めている最中です。

巻頭のコラムにもありましたが、障害者まつりに大地課業も行ってきました。仲間からは飯島さん、菊地さんが販売担当として、みんなにたくさん売って来てね！と応援されての出発です。飲料と授産製品を持って参加しましたが、10月に入ったばかりでまだまだ暑い日だったので飲み物が飛ぶように売れ、販売担当の２人の上手な呼び込みもあり無事売り切ることが出来ました。暑い中お疲れ様でした。

風邪やインフルエンザに負けずにもっともっと稼ぐぞー！！

岡部　栞（職員）

＜広報だいち＞広報委員会（職員）面来・安藤・岡部・小原・高篠
（仲間）田村・神永・土屋莉恵・関口・近野・戸谷